

Q14「事例の人との接触について、どう思うか」

	調査数	うつ病 (計)					統合失調症 (計)				
		確かにそうしたい	多分そうしたい	多分そうしたくない	確かにそうしたくない	強く反対	確かにそうしたい	多分そうしたい	多分そうしたくない	確かにそうしたくない	強く反対
a 隣に引っ越してもいい	1,000	2.5	17.7	48.0	24.0	7.8	2.2	11.9	40.4	33.1	12.4
b 一晩つきあってもいい	1,000	7.1	32.1	37.7	16.8	6.3	3.8	21.3	35.7	26.3	12.9
c 親しくなってもいい	1,000	7.1	36.2	39.6	14.2	2.9	4.5	26.7	39.8	20.9	8.1
d 近くで仕事を始めてもいい	1,000	6.6	40.1	38.6	12.3	2.4	4.4	33.4	42.8	13.4	6.0
e 結婚して家族になってもいい	1,000	2.4	13.6	40.5	26.7	16.8	0.9	8.1	36.5	31.5	23.0

	調査数	肯定層		否定層	
		うつ病	統合失調症	うつ病	統合失調症
a 隣に引っ越してもいい	1,000	20.2	14.1	79.8	85.9
b 一晩つきあってもいい	1,000	39.2	25.1	60.8	74.9
c 親しくなってもいい	1,000	43.3	31.2	56.7	68.8
d 近くで仕事を始めてもいい	1,000	46.7	37.8	53.3	62.2
e 結婚して家族になってもいい	1,000	16.0	9.0	84.0	91.0

	調査数	うつ病 (計)					統合失調症 (計)				
		確かにそうしたい	多分そうしたい	多分そうしたくない	確かにそうしたくない	強く反対	確かにそうしたい	多分そうしたい	多分そうしたくない	確かにそうしたくない	強く反対
a 隣に引っ越してもいい	1,000	2.5	17.7	48.0	24.0	7.8	2.2	11.9	40.4	33.1	12.4
b 一晩つきあってもいい	1,000	7.1	32.1	37.7	16.8	6.3	3.8	21.3	35.7	26.3	12.9
c 親しくなってもいい	1,000	7.1	36.2	39.6	14.2	2.9	4.5	26.7	39.8	20.9	8.1
d 近くで仕事を始めてもいい	1,000	6.6	40.1	38.6	12.3	2.4	4.4	33.4	42.8	13.4	6.0
e 結婚して家族になってもいい	1,000	2.4	13.6	40.5	26.7	16.8	0.9	8.1	36.5	31.5	23.0

	調査数	肯定層		否定層	
		うつ病	統合失調症	うつ病	統合失調症
a 隣に引っ越してもいい	1,000	20.2	14.1	79.8	85.9
b 一晩つきあってもいい	1,000	39.2	25.1	60.8	74.9
c 親しくなってもいい	1,000	43.3	31.2	56.7	68.8
d 近くで仕事を始めてもいい	1,000	46.7	37.8	53.3	62.2
e 結婚して家族になってもいい	1,000	16.0	9.0	84.0	91.0

	調査数	うつ病					早期統合失調症				
		確かにそうしたい	多分そうしたい	多分そうしたくない	確かにそうしたくない	強く反対	確かにそうしたい	多分そうしたい	多分そうしたくない	確かにそうしたくない	強く反対
a 隣に引っ越してもいい	500	2.0	16.0	51.6	23.4	7.0	2.8	14.6	44.4	28.0	10.2
b 一晩つきあってもいい	500	6.4	30.6	38.4	17.8	6.8	4.8	26.6	38.0	20.2	10.4
c 親しくなってもいい	500	5.8	36.8	41.0	13.6	2.8	5.2	31.0	41.2	17.4	5.2
d 近くで仕事を始めてもいい	500	6.0	41.4	38.8	11.2	2.6	5.0	35.8	42.0	12.0	5.2
e 結婚して家族になってもいい	500	1.8	14.2	40.8	26.2	17.0	0.8	10.2	41.8	29.0	18.2

	調査数	肯定層		否定層	
		うつ病	統合失調症	うつ病	統合失調症
a 隣に引っ越してもいい	500	18.0	17.4	82.0	82.6
b 一晩つきあってもいい	500	37.0	31.4	63.0	68.6
c 親しくなってもいい	500	42.6	36.2	57.4	63.8
d 近くで仕事を始めてもいい	500	47.4	40.8	52.6	59.2
e 結婚して家族になってもいい	500	16.0	11.0	84.0	89.0

	調査数	うつ病 (希死念慮)					慢性統合失調症				
		確かにそうしたい	多分そうしたい	多分そうしたくない	確かにそうしたくない	強く反対	確かにそうしたい	多分そうしたい	多分そうしたくない	確かにそうしたくない	強く反対
a 隣に引っ越してもいい	500	3.0	19.4	44.4	24.6	8.6	1.6	9.2	36.4	38.2	14.6
b 一晩つきあってもいい	500	7.8	33.6	37.0	15.8	5.8	2.8	16.0	33.4	32.4	15.4
c 親しくなってもいい	500	8.4	35.6	38.2	14.8	3.0	3.8	22.4	38.4	24.4	11.0
d 近くで仕事を始めてもいい	500	7.2	38.8	38.4	13.4	2.2	3.8	31.0	43.6	14.8	6.8
e 結婚して家族になってもいい	500	3.0	13.0	40.2	27.2	16.6	1.0	6.0	31.2	34.0	27.8

	調査数	肯定層		否定層	
		うつ病	統合失調症	うつ病	統合失調症
a 隣に引っ越してもいい	500	22.4	10.8	77.6	89.2
b 一晩つきあってもいい	500	41.4	18.8	58.6	81.2
c 親しくなってもいい	500	44.0	26.2	56.0	73.8
d 近くで仕事を始めてもいい	500	46.0	34.8	54.0	65.2
e 結婚して家族になってもいい	500	16.0	7.0	84.0	93.0

Q15 「この種の問題の原因として可能性があるのはどれか」

	調査数	うつ病 (計)					統合失調症 (計)				
		非常に そうら しい	そう らし い	そう らし くな い	場 合 に よ る	分 か ら な い	非常に そうら しい	そう らし い	そう らし くな い	場 合 に よ る	分 か ら な い
a ウィルスや他の感染症	1,000	0.4	6.0	86.1	2.1	5.4	0.9	6.3	88.5	1.3	3.0
b アレルギーや類似の反応	1,000	0.9	9.9	81.7	2.1	5.4	1.3	9.7	84.5	1.5	3.0
c ストレスなど日々の問題	1,000	51.0	41.7	5.0	1.5	0.8	43.6	48.0	6.6	1.3	0.5
d 親友/親族が最近死んだこと	1,000	30.1	50.5	12.9	3.9	2.6	22.3	51.4	20.1	4.1	2.1
e トラウマになるような出来事	1,000	31.6	49.5	13.2	3.0	2.7	30.0	49.5	15.5	2.8	2.2
f 子ども時代の問題	1,000	35.7	45.8	14.4	2.5	1.6	41.0	47.6	7.5	2.7	1.2
g 遺伝	1,000	5.4	28.9	57.9	3.5	4.3	7.6	31.4	54.4	2.2	4.4
h 神経質な人であること	1,000	23.1	56.3	15.4	3.7	1.5	21.1	56.8	17.3	3.2	1.6
i 性格に弱点があること	1,000	20.1	51.3	22.9	4.1	1.6	21.9	55.8	18.2	2.7	1.4

	調査数	肯定層		否定層	
		うつ病	統合失調症	うつ病	統合失調症
a ウィルスや他の感染症	1,000	6.4	7.2	86.1	88.5
b アレルギーや類似の反応	1,000	10.8	11.0	81.7	84.5
c ストレスなど日々の問題	1,000	92.7	91.6	5.0	6.6
d 親友/親族が最近死んだこと	1,000	80.6	73.7	12.9	20.1
e トラウマになるような出来事	1,000	81.1	79.5	13.2	15.5
f 子ども時代の問題	1,000	81.5	88.6	14.4	7.5
g 遺伝	1,000	34.3	39.0	57.9	54.4
h 神経質な人であること	1,000	79.4	77.9	15.4	17.3
i 性格に弱点があること	1,000	71.4	77.7	22.9	18.2

	調査数	うつ病					早期統合失調症				
		非常に そうら しい	そう らし い	そう らし くな い	場 合 に よ る	分 か ら な い	非常に そうら しい	そう らし い	そう らし くな い	場 合 に よ る	分 か ら な い
a ウィルスや他の感染症	500	0.2	6.0	87.8	2.2	3.8	1.0	6.2	87.4	1.4	4.0
b アレルギーや類似の反応	500	0.8	9.4	84.4	2.2	3.2	2.0	10.6	81.6	1.6	4.2
c ストレスなど日々の問題	500	48.8	44.8	5.2	1.0	0.2	47.6	44.4	5.8	1.6	0.6
d 親友/親族が最近死んだこと	500	28.0	51.8	15.8	3.2	1.2	23.4	50.0	20.6	3.4	2.6
e トラウマになるような出来事	500	29.0	53.6	14.0	2.8	0.6	32.4	45.8	15.8	3.2	2.8
f 子ども時代の問題	500	33.0	48.0	16.2	2.2	0.6	42.6	45.6	7.2	3.0	1.6
g 遺伝	500	6.4	28.2	59.8	3.0	2.6	4.8	29.4	58.8	2.4	4.6
h 神経質な人であること	500	23.6	57.8	14.6	2.6	1.4	20.4	53.6	20.6	3.2	2.2
i 性格に弱点があること	500	20.6	53.0	22.4	3.2	0.8	22.2	51.2	22.0	2.6	2.0

	調査数	肯定層		否定層	
		うつ病	統合失調症	うつ病	統合失調症
a ウィルスや他の感染症	500	6.2	7.2	87.8	87.4
b アレルギーや類似の反応	500	10.2	12.6	84.4	81.6
c ストレスなど日々の問題	500	93.6	92.0	5.2	5.8
d 親友/親族が最近死んだこと	500	79.8	73.4	15.8	20.6
e ト라우マになるような出来事	500	82.6	78.2	14.0	15.8
f 子ども時代の問題	500	81.0	88.2	16.2	7.2
g 遺伝	500	34.6	34.2	59.8	58.8
h 神経質な人であること	500	81.4	74.0	14.6	20.6
i 性格に弱点があること	500	73.6	73.4	22.4	22.0

	調査数	うつ病 (希死念慮)					慢性統合失調症				
		非常に そうら しい	そう らし い	そうら しく なる	場合 によ る	分か らな い	非常に そうら しい	そう らし い	そうら しく なる	場合 によ る	分か らな い
a ウィルスや他の感染症	500	0.6	6.0	84.4	2.0	7.0	0.8	6.4	89.6	1.2	2.0
b アレルギーや類似の反応	500	1.0	10.4	79.0	2.0	7.6	0.6	8.8	87.4	1.4	1.8
c ストレスなど日々の問題	500	53.2	38.6	4.8	2.0	1.4	39.6	51.6	7.4	1.0	0.4
d 親友/親族が最近死んだこと	500	32.2	49.2	10.0	4.6	4.0	21.2	52.8	19.6	4.8	1.6
e ト라우マになるような出来事	500	34.2	45.4	12.4	3.2	4.8	27.6	53.2	15.2	2.4	1.6
f 子ども時代の問題	500	38.4	43.6	12.6	2.8	2.6	39.4	49.6	7.8	2.4	0.8
g 遺伝	500	4.4	29.6	56.0	4.0	6.0	10.4	33.4	50.0	2.0	4.2
h 神経質な人であること	500	22.6	54.8	16.2	4.8	1.6	21.8	60.0	14.0	3.2	1.0
i 性格に弱点があること	500	19.6	49.6	23.4	5.0	2.4	21.6	60.4	14.4	2.8	0.8

	調査数	肯定層		否定層	
		うつ病	統合失調症	うつ病	統合失調症
a ウィルスや他の感染症	500	6.6	7.2	84.4	89.6
b アレルギーや類似の反応	500	11.4	9.4	79.0	87.4
c ストレスなど日々の問題	500	91.8	91.2	4.8	7.4
d 親友/親族が最近死んだこと	500	81.4	74.0	10.0	19.6
e ト라우マになるような出来事	500	79.6	80.8	12.4	15.2
f 子ども時代の問題	500	82.0	89.0	12.6	7.8
g 遺伝	500	34.0	43.8	56.0	50.0
h 神経質な人であること	500	77.4	81.8	16.2	14.0
i 性格に弱点があること	500	69.2	82.0	23.4	14.4

Q16「事例のような問題を起こしやすいのはどのような人か」

	調査数	うつ病 (計)					統合失調症 (計)				
		なりやすそう	なりにくいそう	違いはない	場合による	分からない	なりやすそう	なりにくいそう	違いはない	場合による	分からない
a 女性は男性よりなりやすそう	1,000	26.8	22.2	46.3	2.7	2.0	22.2	24.4	49.1	2.2	2.1
b 25歳以下の人になりやすそう	1,000	24.3	22.4	47.6	3.3	2.4	33.3	21.1	39.2	3.3	3.1
c 65歳以上の人になりやすそう	1,000	22.3	27.6	44.2	3.6	2.3	22.1	33.0	38.7	3.5	2.7
d 貧困な人たちはなりやすそう	1,000	14.0	21.5	57.6	4.2	2.7	13.5	24.9	55.6	3.4	2.6
e 失業者はなりやすそう	1,000	54.6	12.0	26.1	5.2	2.1	45.8	15.2	32.4	4.7	1.9
f 離婚/別居した人になりやすそう	1,000	46.1	12.9	32.4	6.5	2.1	38.4	15.0	38.0	6.8	1.8
g 独身の人になりやすそう	1,000	20.5	16.1	55.1	5.4	2.9	23.7	17.0	51.7	4.8	2.8

	調査数	うつ病					早期統合失調症				
		なりやすそう	なりにくいそう	違いはない	場合による	分からない	なりやすそう	なりにくいそう	違いはない	場合による	分からない
a 女性は男性よりなりやすそう	500	29.4	21.6	46.2	1.8	1.0	21.4	24.0	49.2	2.2	3.2
b 25歳以下の人になりやすそう	500	24.2	24.0	47.2	3.0	1.6	40.4	14.6	37.4	3.4	4.2
c 65歳以上の人になりやすそう	500	23.4	30.2	41.0	3.6	1.8	15.0	38.6	38.8	4.6	3.0
d 貧困な人たちはなりやすそう	500	14.8	23.4	56.0	4.4	1.4	7.4	26.4	59.0	3.4	3.8
e 失業者はなりやすそう	500	58.4	13.0	22.6	5.0	1.0	41.0	14.8	37.0	4.6	2.6
f 離婚/別居した人になりやすそう	500	48.6	12.2	31.4	6.2	1.6	37.2	14.0	39.2	7.6	2.0
g 独身の人になりやすそう	500	18.2	19.2	55.0	5.4	2.2	22.8	13.6	53.4	6.4	3.8

	調査数	うつ病 (希死念慮)					慢性統合失調症				
		なりやすそう	なりにくいそう	違いはない	場合による	分からない	なりやすそう	なりにくいそう	違いはない	場合による	分からない
a 女性は男性よりなりやすそう	500	24.2	22.8	46.4	3.6	3.0	23.0	24.8	49.0	2.2	1.0
b 25歳以下の人になりやすそう	500	24.4	20.8	48.0	3.6	3.2	26.2	27.6	41.0	3.2	2.0
c 65歳以上の人になりやすそう	500	21.2	25.0	47.4	3.6	2.8	29.2	27.4	38.6	2.4	2.4
d 貧困な人たちはなりやすそう	500	13.2	19.6	59.2	4.0	4.0	19.6	23.4	52.2	3.4	1.4
e 失業者はなりやすそう	500	50.8	11.0	29.6	5.4	3.2	50.6	15.6	27.8	4.8	1.2
f 離婚/別居した人になりやすそう	500	43.6	13.6	33.4	6.8	2.6	39.6	16.0	36.8	6.0	1.6
g 独身の人になりやすそう	500	22.8	13.0	55.2	5.4	3.6	24.6	20.4	50.0	3.2	1.8

4. 日本におけるメンタルヘルスリテラシーの特徴（要約）

[全体的特徴]

「事例に何か問題があるとするれば、それはなんだと思うか」との問いに対して、複数回答でみると、全体的には「心理的・精神的・情緒的な問題」と見なすものが最も多く(60.8%)、ついで「うつ病」(49.8%)・「心の病気」(46.4%)・「ストレス」(44.6%)・「統合失調症」(25.4%)などが続く。ただ、地域別にみると問いに対する反応数に大きく差があり、九州圏での反応数はきわめて多いのに対して、首都圏では特に少ない傾向がある。そうした中で、「もっともそう思う」もの1つとすると、順位は「心理的・精神的・情緒的な問題」と見なすものが最も多く(27.5%)、ついで「うつ病」(20.2%)・「心の病気」(13.5%)・「統合失調症」(13.5%)・「ストレス」(13.4%)とほぼ同様な配列である。これを提示された事例別にみると、うつ病例では28.8%が正しく認識され、特に重症例の場合は35.0%が認識されている(軽症うつ病の場合は22.6%で、「心理的・精神的・情緒的な問題」やストレスと見なす人[それぞれ、29.4%、25.0%]の方が多くなる)。しかし、統合失調症例については、全体で25.3%とうつ病に比して低い認識度であり、「心理的・精神的・情緒的な問題」といった認識の仕方(27.8%)が最も多かった。ただ、慢性型になると33.4%と高い認識度である。

こうした事例にとって有用な人的資源としては、カウンセラーが87.3%、家族が81.6%、親友が77.2%と高く評価されており、そのあとに精神科医が73.5%というレベルで認識されている。この傾向は両疾患でほぼ同様であり、精神科医の効用が最も高く認められているのは「慢性統合失調症」における第3位(79.0%、カウンセラー88.6%と家族80.4%に次いで)である。一方、悪影響となるタイプとしては、本人自身で処理しようとする(40.9%)、薬剤師(22.8%)、牧師や司祭など聖職者(22.3%)、自然療法家や漢方医(18.9%)、および一般開業医・家庭医(11.0%)などが続き、精神科医についてはさほど否定的ではない(4.8%)。回答肢には臨床心理士もあげられたが、カウンセラーと異なり低い評価(57.3%)であり、それよりソーシャルワーカーの方が高く評価(71.8%)されていた。

薬物については、精神安定薬が有用として最も高く選ばれており(39.8%)、あと抗うつ薬(37.3%)、抗精神病薬(29.0%)、睡眠薬(26.0%)の順であげられる。うつ病については精神安定薬(37.7%)・抗うつ薬(35.4%)・睡眠薬(28.9%)の順で、統合失調症では精神安定薬(41.9%)・抗うつ薬(39.2%)・抗精神病薬(35.7%)の順である。悪影響を及ぼすものとして鎮痛剤(39.6%)・抗生剤(29.8%)に次いで睡眠薬(28.0%)・抗精神病薬(17.2%)があげられる。精神安定剤や抗うつ薬は良く知られた用語であるが、その詳細な内容は理解されていない可能性が窺われる。睡眠薬の副作用は相当に知られていると見て良いのかも知れない。回答肢にビタミン剤もあげられたが有用(14.9%)・有害(14.5%)のいずれでも同様の低い評価であった。

治療手段について、有用なものは「身体の活動」(71.7%)「出歩くこと」(67.0%)「書籍を読むこと」(56.0%)などが高く評価され、そのあとに「精神療法」(54.5%)を見るに止まる。つまり、精神科入院は19.4%にしか期待されておらず、慢性統合失調症で始めて30.0%となり第5位にランクされる。リラクゼーション(リラクゼーション、ストレスマネジメント、瞑想、あるいはヨガのコースに出席すること)については33.8%に有用との評価がみられ、精神療法に続く評価となっている。悪影響を及ぼすものとして「特別なダイエット」(53.6%)が断然トップであるが、次はECT(49.8%)であり、精神科入院(37.3%)が続く。アルコールについては、時々飲酒が有用と22.9%が考え、全く断酒は15.0%が有用とされている。一方、それらのそれぞれについて有害と見なすのは24.0%および14.0%である。

事例が最適と思われる専門家の治療を受けた後の転帰について、再発することはあつて

も十分に回復すると見なすのが 38.5%、うつ病だけだと 42.1%(軽症では 44.6%)、統合失調症では 34.8%(慢性型で 30.6%)であった。ただ、それでも約 2%は改善しないと考えている。一方、専門家の治療を受けなかったときの転帰については「改善なし・悪化」との評価が 82.5%にのぼり、特に統合失調症では 87.6%(慢性型で 92.6%)と至って悲観的な見解である。治療を受けたときと同様に、全く治療なしでも約 2-3%は回復すると見なすものもある。

こうした事例の長期的経過を問うたとき、交友関係が乏しくなりそうと見なすのが多い(30.0%)が、そうはならないと考える者も 28.6%に見られ、他者の気持ちをより理解するようになりそう(26.3%)と見る者もある(なりそうにないは 30.4%)。結婚に関して良好な結婚をしそうと見なすのは 8.1%に止まり、しそうにないの 36.2%を大きく下回っている。生産的な労働者になりそうかという問いに対してなりそうと見なすのは 7.7%で、やはりなりそうにないの 35.9%を大きく下回る。自殺企図に関して、19.5%は企図しそうだとなり、42.4%は企図しそうにないと見なしている。企図しそうだと見なす頻度が高もつとも高いのは重症うつ病(23.8%)であるが、企図しそうにないとみる者も 44.0%にある。

こうした事例に対する差別について、差別されると見なす者 41.9%、差別されないと見なすのは 34.4%(残りは分らない)であり、差別されるとの考えが最高なのは統合失調症(53.7%)の中で慢性型の 62.6%である。

こうした事例に対して個人的にはどのように考えるかというとき、そういう人に投票しないとか雇用しないというのを除くと、次には「個人的弱さの表れ」(45.8%)「本人が望めば抜け出し可能」(43.6%)「真の医学的疾患ではない」(36.5%)などが高くランクされており、自己責任的な理解が高いという印象がある。「何をしでかすか分らない」(28.8%)とか「危険だ」(22.2%)といった見解は多くない。ただ、それらは統合失調症では 38.3%; 29.0%と高く、特に慢性型での懸念は強い。更に一般社会における見解を問うと個人的見解より明らかに強い懸念がうかがえる。つまり、それぞれの頻度は「何をしでかすか分らない」49.6%・「危険だ」44.4%になり、統合失調症に限るとそれぞれ 63.0%; 57.5%に達するのであり、慢性統合失調症では 67.4%; 63.6%になっている。こうした事例との接触に係る見解について、「彼らが職場のあなたの近くで仕事を始めても良い」(37.7%)・「彼らと親しくなっても良い」(37.3%)・「彼らと一晩つきあっても良い」(32.2%)・「彼らの隣に引っ越してもいい」(17.2%)などの順になるが、「彼らが結婚してあなたの家族の一員になっても良い」(12.5%)との判断は最低である。「偏見」に基づく差別の距離が推測できる。つまり、Allport GW は The Nature of Prejudice (1961) において、偏見は、誹謗(周囲の人々と偏見を口にする)、回避(不便を犠牲にしても偏見の対象を避ける)、差別(区別をして社会的特権から閉め出そうとする、隔離は制度化された差別)、身体的攻撃(高揚化した情動下では暴力または半暴力的行動を起こさせる)、絶滅(リンチ・虐殺など)といったエネルギーをもって実現されるとしている。

この種の問題の原因として可能性があるのは、日々のストレスフルな問題(92.2%)・幼少時の問題(85.1%)・トラウマ的な出来事(80.3%)・神経質(78.7%)・近親者や親友の死(77.2%)・性格の弱さ(74.6%)などがあげられ、ストレスと性格が重視され、遺伝的なこと(36.7%)は否定的である。疾患別に見て大きな差異はない。こうした問題に悩まされそうな人として最も高いのは、失業者(50.2%)であり、ついで離婚や別居している人(42.3%)である。独身者もなりそうと見なす頻度(22.1%)そのものは高くないが、なりそうにないよりは高率である。

[性別に見た特徴]

呈示事例に対する反応数は男性より女性に多いが、内容においては大きな差を見ない。

うつ病例に対してうつ病を認知する割合および統合失調症例に対する統合失調症の認知頻度は、男性・女性それぞれに 28.0%・29.6%および 9.2%・14.0%であり、いずれも女性が高い。

事例に対する良い援助となる人的資源において性差は殆どないが、「命の電話のような電話相談サービス」への期待は女性に目立ち（男性が 33.5%であるのに対して女性では 45.2%）、臨床心理士に対しても同様である（男性で 53.9%、女性では 60.7%）。

治療薬については、いずれも女性が男性を上回って期待は大きい。一方、治療手段については全体的に男性にポイントが高い。

適切な治療を受けたときの転帰について、回復すると見なすのは男性で 37.5%、女性で 39.4%であり、うつ病（40.8%;43.4%）および統合失調症（34.2%;35.4%）のいずれでも女性が高い。治療を受けなかったときの「改善なし・悪化」の転帰を見るとするのにも女性に高い（男性で 81.6%、女性は 83.3%、ただし、統合失調症では大差ない）。地域の他の人と比べて長期的にどのようなことになるかについては、殆ど性差を見ない。

こうした事例は差別されると考えるか否かを聞くと、男性 43.7%・女性 40.1%とわずかに男性のポイントが高い。ただ、疾患別に見ると、うつ病では男性 31.6%・女性 28.6%、統合失調症では男性 55.8%・女性 51.6%と一致しない。さらにこうした事例に対する見解として、「こうした問題を持つ人は危険だ」とは男性が高いポイント（22.6%、女性は 21.7%）であるが、「何をしでかすか分からない」については女性にポイントが高い（29.4%、男性では 28.2%）。ただ、一般論としては、いずれも女性に高いポイントになる（危険だという考えが女性 47.3%・男性 41.5%、何をしでかすか分からないが女性 52.2%・男性 46.9%）。全体的な差別意識の有りようと、事例に対するこの見解には若干のずれのあることが考えられる。偏見の行動化における距離は、順序では全く差異を見ないものの頻度において明らかに違いを見る。つまり、「彼らが職場のあなたの近くで仕事を始めても良い」のみ女性でのポイントが高く（現実的には男性において問題であろうと考えられるが）、他の項目は全て男性に高い。

原因論については心因論・ストレス因が高く遺伝的関与への否定など、殆ど性差を見ない。

5. Comparison of data from the Japanese and the Australian samples

(日豪データの予備的比較) :

Table 1-1. Percentage of respondents mentioning each category to describe the problem shown in the vignette by the type of vignette and country. (* Revised Australian data by 2nd August)

Category Mentioned	Depression Vignette		Depression/suicidal Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
Depression	65.3	22.6	77.3	35.0
Schizophrenia/Psychosis	0.0	2.2	0.5	1.2
Nervous breakdown	0.7	2.0	1.6	2.6
Psychological/Mental/Emotional/ Problem	4.5	29.4	6.0	24.8
Mental illness	3.0	9.2	5.5	10.2
Stress	16.6	25.0	10.9	19.8

Table 1-2. Percentage of respondents mentioning each category to describe the problem shown in the vignette by the type of vignette and country. (* Revised Australian data by 2nd August)

Category Mentioned	Early schizophrenia Vignette		Chronic schizophrenia Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
Depression	34.8	13.6	9.6	9.6
Schizophrenia/Psychosis	41.2	17.2	36.1	33.4
Nervous breakdown	1.7	2.6	1.0	2.4
Psychological/Mental/Emotional/ Problem	12.9	28.4	14.3	27.2
Mental illness	23.0	21.6	35.8	12.8
Stress	3.1	5.0	2.8	3.8

Table 2-1 . Percentage of respondents mentioning each category in response to the open-ended question about how the person in the vignette could be helped. (* Revised Australian data by 2nd August)

Category Mentioned	Depression Vignette		Depression/suicidal Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
See a doctor / GP	56.3	6.0	50.7	3.0
See a psychiatrist	13.0	16.8	18.2	16.2
Take medication	6.1	0.0	8.7	0.2
See a counselor	27.7	32.0	37.4	39.6
Person must first recognize problem	5.4	8.0	6.6	6.8
Take over with friends / family	22.9	31.8	24.0	31.6
Other	37.9	4.6	36.0	1.2
Don' t know	1.8	0.8	2.5	1.4

Table 2-2 . Percentage of respondents mentioning each category in response to the open-ended question about how the person in the vignette could be helped

Category Mentioned	Early schizophrenia Vignette		Chronic schizophrenia Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
See a doctor	32.1	1.6	21.0	2.8
See a psychiatrist	32.0	27.6	27.9	31.6
Take medication	8.3	0.0	11.7	0.6
See a counselor	28.9	45.6	20.8	37.2
Person must first recognize problem	5.3	7.8	6.0	6.4
Take over with friends / family	21.9	12.8	14.4	15.6
Other	40.1	2.6	49.8	4.2
Don' t know	2.0	2.0	4.8	1.6

* Revised Australian data by 2nd August

Table 3-1. Percentage of respondents rating each type of help as helpful for the person described in the vignette

Category Mentioned	Depression Vignette		Depression/suicidal Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
People who Could help				
Gp	87.3	30.4	84.1	26.0
Pharmacist	35.4	6.8	33.2	6.6
Counsellor	82.2	85.8	85.5	87.6
Social worker	62.8	73.4	67.2	70.2
Phone counseling	63.5	42.4	66.2	49.8
Psychiatrist	65.0	69.4	71.3	72.4
Psychologist	66.9	56.6	69.7	51.2
Close family	67.9	85.0	64.8	84.2
Close friends	78.2	84.8	77.1	83.2
Naturopath/herbalist	34.9	11.2	31.8	14.8
Clergy	45.3	13.6	51.7	20.0
Deal with it alone	13.1	24.4	9.7	20.4
Medications				
Vitamins,minerals	50.2	20.2	43.7	16.4
Pain relievers	14.8	4.4	12.8	3.6
Antidepressants	46.7	34.8	52.5	36.0
Antibiotics	10.4	6.2	7.9	6.0
Sleeping pills	23.9	31.6	21.9	26.2
Antipsychotics	11.2	22.6	16.5	21.8
Tranquillizers	13.8	38.4	13.8	37.0
Treatments				
Physical activity	92.0	69.4	92.5	73.4
Read about problem	79.3	60.0	79.8	59.4
Get out more	87.0	67.0	90.3	72.0
Learn relaxation	83.6	38.2	85.3	41.2
Cut out alcohol	56.0	10.0	59.8	14.2
Psychotherapy	44.1	49.0	50.4	48.2
Hypnosis	22.4	28.0	23.9	28.8
Psychiatric ward	16.4	13.6	20.2	12.0
ECT	5.9	2.2	7.2	1.4
Occasional drink	44.4	31.4	41.8	25.0
Special diet	48.3	5.6	45.6	6.0
Sources of information				
Web site	57.9	45.6	55.1	45.8
Expert via email	53.8	54.0	49.6	53.6
Book	69.1	54.0	64.7	49.8
Health educator	86.7	55.2	85.9	51.2

* Revised Australian data by 2nd August

Table 3-2. Percentage of respondents rating each type of help as helpful for the person described in the vignette

Category Mentioned	Early schizophrenia Vignette		Chronic schizophrenia Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
People who Could help				
Gp	76.7	19.0	76.3	22.8
Pharmacist	23.6	4.2	28.1	4.2
Counsellor	85.0	87.0	83.1	88.6
Social worker	68.4	68.4	79.1	75.2
Phone counseling	56.6	35.6	47.5	29.6
Psychiatrist	80.5	73.0	80.2	79.0
Psychologist	73.6	56.2	74.9	65.2
Close family	62.7	76.8	61.4	80.4
Close friends	73.0	70.4	72.0	70.2
Naturopath/herbalist	23.7	8.4	19.4	9.0
Clergy	37.2	11.6	42.9	16.2
Deal with it alone	11.4	22.4	11.8	21.4
Medications				
Vitamins,minerals	31.3	10.6	33.2	12.4
Pain relievers	7.3	4.2	10.2	4.6
Antidepressants	49.9	38.6	42.6	39.8
Antibiotics	4.0	4.8	6.4	8.4
Sleeping pills	18.1	21.4	11.6	24.8
Antipsychotics	33.1	30.2	38.2	41.2
Tranquillizers	17.2	38.4	15.3	45.4
Treatments				
Physical activity	87.4	73.4	79.6	70.6
Read about problem	79.6	57.6	74.7	46.8
Get out more	87.1	67.2	76.5	61.6
Learn relaxation	77.1	26.2	68.7	29.4
Cut out alcohol	66.1	18.6	53.4	17.2
Psychotherapy	59.1	53.8	62.3	67.0
Hypnosis	29.9	22.4	30.9	33.2
Psychiatric ward	31.9	22.0	37.8	30.0
ECT	6.4	1.4	6.5	1.4
Occasional drink	31.1	15.2	27.3	20.0
Special diet	42.1	4.4	39.3	4.4
Sources of information				
Web site	57.5	48.4	44.1	47.0
Expert via email	55.4	56.8	44.7	56.6
Book	70.5	57.4	59.2	53.6
Health educator	86.2	46.6	83.8	50.6

* Revised Australian data by 2nd August

Table 4-1. Percentage of respondents rating each type of help as harmful for the person described in the vignette

Category Mentioned	Depression Vignette		Depression/suicidal Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
People who Could help				
Gp	0.5	9.4	1.1	9.0
Pharmacist	8.7	23.6	8.1	22.0
Counsellor	3.1	1.0	2.3	1.0
Social worker	4.5	1.4	5.5	3.0
Phone counseling	5.9	8.6	6.3	6.6
Psychiatrist	7.1	5.4	8.1	4.8
Psychologist	5.1	6.0	5.2	8.0
Close family	4.9	1.6	4.1	1.6
Close friends	2.1	1.8	2.6	1.4
Naturopath/herbalist	11.1	18.8	13.3	17.2
Clergy	8.1	24.2	9.3	14.6
Deal with it alone	64.0	41.4	74.8	42.6
Medications				
Vitamins,minerals	4.4	14.6	5.4	13.8
Pain relievers	37.7	43.4	37.3	42.6
Antidepressants	27.5	18.2	23.4	21.2
Antibiotics	38.3	29.8	37.8	37.6
Sleeping pills	49.6	27.0	50.3	27.8
Antipsychotics	48.3	19.0	40.4	23.8
Tranquillizers	60.4	15.8	60.1	17.6
Treatments				
Physical activity	0.8	3.6	0.3	4.0
Read about problem	4.1	7.6	5.2	7.8
Get out more	0.4	3.0	0.3	4.8
Learn relaxation	1.5	7.6	0.9	8.2
Cut out alcohol	4.7	17.2	5.3	15.0
Psychotherapy	10.0	7.4	10.6	4.2
Hypnosis	17.0	14.2	20.4	14.0
Psychiatric ward	53.3	43.0	49.2	43.6
ECT	69.4	50.2	65.9	54.4
Occasional drink	15.4	17.4	19.1	20.2
Special diet	7.7	55.2	9.2	55.6
Sources of information				
Web site	14.8	8.0	15.3	6.2
Expert via email	14.3	5.0	16.4	5.6
Book	7.7	3.0	9.0	4.4
Health educator	1.4	4.4	2.0	3.8

* Revised Australian data by 2nd August

Table 4-2. Percentage of respondents rating each type of help as harmful for the person described in the vignette

Category Mentioned	Early schizophrenia Vignette		Chronic schizophrenia Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
People who Could help				
Gp	2.5	12.6	2.7	12.8
Pharmacist	8.6	22.4	8.2	23.0
Counsellor	3.0	1.4	2.4	1.6
Social worker	4.4	4.8	3.0	3.0
Phone counseling	7.6	11.0	11.1	12.0
Psychiatrist	5.2	6.0	4.6	2.8
Psychologist	3.2	6.0	3.6	5.0
Close family	5.6	4.6	5.3	4.4
Close friends	3.0	4.0	3.3	4.2
Naturopath/herbalist	15.1	18.2	15.0	21.4
Clergy	11.6	26.0	10.3	24.4
Deal with it alone	70.4	38.8	67.7	40.8
Medications				
Vitamins,minerals	5.8	14.6	6.4	14.8
Pain relievers	38.9	36.6	34.5	35.6
Antidepressants	22.6	15.2	29.3	10.6
Antibiotics	35.9	29.0	36.9	22.8
Sleeping pills	53.1	30.0	58.8	27.0
Antipsychotics	24.5	17.4	24.5	8.4
Tranquillizers	47.5	13.4	55.7	9.4
Treatments				
Physical activity	0.4	3.8	0.6	3.6
Read about problem	4.6	8.0	3.6	10.4
Get out more	1.7	7.4	2.2	4.6
Learn relaxation	1.0	16.4	3.6	13.6
Cut out alcohol	3.1	11.4	2.7	12.2
Psychotherapy	5.7	5.2	7.2	2.6
Hypnosis	12.8	17.4	16.7	10.4
Psychiatric ward	38.9	38.0	33.2	24.6
ECT	63.4	50.6	65.4	44.0
Occasional drink	29.8	31.4	25.2	26.8
Special diet	7.7	53.2	7.1	50.4
Sources of information				
Web site	12.7	7.2	19.3	9.6
Expert via email	13.8	5.2	17.3	5.8
Book	7.1	4.2	9.4	5.0
Health educator	1.4	5.2	1.6	4.6

* Revised Australian data by 2nd August

Table 5-1. Percentage of respondents giving each outcome as likely for person described in the vignette

Likely outcome	Depression Vignette		Depression/suicidal Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
With professional help				
Full recovery	37.3	7.4	29.6	5.8
Full recovery with relapse	43.6	37.2	48.2	33.8
Patial recovery	9.9	14.8	9.0	15.4
Patial recovery with relapse	5.8	37.4	9.5	40.6
No improvement	0.1	2.4	0.3	1.2
Get worse	0.5	0.0	0.2	0.2
Don't know	2.8	0.8	3.1	3.0
Without professional help				
Full recovery	0.6	0.6	0.4	0.8
Full recovery with relapse	2.2	4.2	1.5	2.6
Patial recovery	2.8	3.8	2.5	3.8
Patial recovery with relapse	9.9	12.4	6.7	11.2
No improvement	19.3	29.8	14.2	26.4
Get worse	63.9	47.6	72.0	50.8
Don't know	1.3	1.6	2.7	4.4

* Revised Australian data by 2nd August

Table 5-2. Percentage of respondents giving each outcome as likely for person described in the vignette

Likely outcome	Early schizophrenia Vignette		Chronic schizophrenia Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
With professional help				
Full recovery	24.8	4.4	15.8	2.8
Full recovery with relapse	47.3	34.6	38.9	27.8
Patial recovery	12.8	13.2	19.1	13.6
Patial recovery with relapse	11.9	42.2	21.4	52.8
No improvement	0.3	2.4	0.8	1.6
Get worse	0.2	0.2	0.3	0.0
Don't know	2.8	3.0	3.6	1.4
Without professional help				
Full recovery	0.6	0.0	0.1	0.4
Full recovery with relapse	0.7	2.6	0.5	1.2
Patial recovery	0.9	2.6	1.2	1.2
Patial recovery with relapse	3.7	8.6	1.2	4.4
No improvement	14.7	33.6	19.4	39.4
Get worse	78.0	49.0	76.8	53.2
Don't know	1.3	3.6	0.9	0.2

* Revised Australian data by 2nd August

Table 6-1. Percentage of respondents giving each cause as “very likely ” or“ likely ” for the person described in the vignette

Type of help	Depression Vignette		Depression/suicidal Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
Virus or infection	50.1	6.2	41.7	6.6
Allergy	45.2	10.2	38.5	11.4
Day-to-day problem	97.0	93.6	95.6	91.8
Death of someone close	96.2	79.8	94.7	81.4
Traumatic event	94.5	82.6	93.0	79.6
Problems from childhood	91.9	81.0	94.9	82.0
Inherited or genetic	68.2	34.6	68.7	34.0
Nervous person	67.5	81.4	65.3	77.4
Weakness of character	42.5	73.6	45.3	69.2

Table 6-2. Percentage of respondents giving each cause as “very likely ” or“ likely ” for the person described in the vignette

Type of help	Early schizophrenia Vignette		Chronic schizophrenia Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
Virus or infection	32.3	7.2	33.6	7.2
Allergy	32.1	12.6	28.7	9.4
Day-to-day problem	88.7	92.0	86.1	91.2
Death of someone close	86.9	73.4	83.1	74.0
Traumatic event	86.3	78.2	82.8	80.8
Problems from childhood	90.2	88.2	91.1	89.0
Inherited or genetic	71.2	34.2	74.1	43.8
Nervous person	57.8	74.0	57.1	81.8
Weakness of character	38.6	73.4	34.9	82.0

Table 7-1. Percentage of respondents rating each group in the population as “more likely” or “less likely” to experience the problem described in the vignette

Group	Response	Depression Vignette		Depression/suicidal Vignette	
		Australia	Japan	Australia	Japan
Women	More likely	27.4	29.4	28.0	24.2
	Less likely	12.2	21.6	13.9	22.8
Young	More likely	42.3	24.2	47.1	24.4
	Less likely	18.7	24.0	18.7	20.8
Old	More likely	29.1	23.4	29.0	21.2
	Less likely	33.8	30.2	37.0	25.0
Poor	More likely	51.9	14.8	51.5	13.2
	Less likely	8.3	23.4	7.7	19.6
Unemployed	More likely	76.9	58.4	76.9	50.8
	Less likely	4.0	13.0	4.5	11.0
Divorced/separated	More likely	69.4	48.6	64.1	43.6
	Less likely	4.0	12.2	5.6	13.6
Single	More likely	23.5	18.2	25.8	22.8
	Less likely	21.7	19.2	19.7	13.0

Table 7-2. Percentage of respondents rating each group in the population as “more likely” or “less likely” to experience the problem described in the vignette

Group	Response	Early schizophrenia Vignette		Chronic schizophrenia Vignette	
		Australia	Japan	Australia	Japan
Women	More likely	21.3	21.4	15.4	23.0
	Less likely	13.0	24.0	19.0	24.8
Young	More likely	55.1	40.4	28.9	26.2
	Less likely	10.8	14.6	30.3	27.6
Old	More likely	21.9	15.0	37.7	29.2
	Less likely	43.7	38.6	26.3	27.4
Poor	More likely	37.3	7.4	37.4	19.6
	Less likely	9.1	26.4	7.3	23.4
Unemployed	More likely	63.1	41.0	55.0	50.6
	Less likely	5.1	14.8	5.2	15.6
Divorced/separated	More likely	52.9	37.2	44.0	39.6
	Less likely	5.1	14.0	6.5	16.0
Single	More likely	21.6	22.8	24.8	24.6
	Less likely	17.8	13.6	17.4	20.4

Table 8-1. Percentage of respondents rating each outcome as “more likely” or “less likely” after the person described in the vignette has received professional help

Group	Response	Depression Vignette		Depression/suicidal Vignette	
		Australia	Japan	Australia	Japan
Be violent	More likely	5.2	4.8	12.1	4.2
	Less likely	31.3	55.4	23.6	66.4
Drink too much	More likely	14.0	10.2	15.2	9.6
	Less likely	27.0	50.6	19.8	55.4
Take illegal drugs	More likely	11.4	11.4	16.6	8.8
	Less likely	31.1	52.0	25.1	56.8
Have poor friendships	More likely	13.1	29.0	24.9	28.4
	Less likely	28.2	27.0	18.5	34.6
Attempt suicide	More likely	18.4	16.8	34.4	23.8
	Less likely	37.1	46.2	24.4	44.0
Understand others' feelings	More likely	58.3	30.8	46.4	29.2
	Less likely	9.8	26.6	16.4	25.0
Have good marriage	More likely	22.4	9.2	14.3	10.0
	Less likely	9.0	30.6	19.2	29.2
Be caring parent	More likely	31.1	18.8	20.2	18.6
	Less likely	5.9	28.0	11.6	25.2
Be productive worker	More likely	27.4	8.8	15.5	7.8
	Less likely	6.2	32.6	13.5	35.6
Be creative	More likely	20.7	7.8	25.9	9.2
	Less likely	5.1	37.0	7.5	32.4

Table 8-2. Percentage of respondents rating each outcome as “more likely” or “less likely” after the person described in the vignette has received professional help

Group	Response	Early schizophrenia Vignette		Chronic schizophrenia Vignette	
		Australia	Japan	Australia	Japan
Be violent	More likely	5.2	10.0	12.1	11.6
	Less likely	31.3	43.8	23.6	45.0
Drink too much	More likely	14.0	11.4	15.2	7.8
	Less likely	27.0	47.6	19.8	54.6
Take illegal drugs	More likely	11.4	12.4	16.6	12.2
	Less likely	31.1	49.8	25.1	51.0
Have poor friendships	More likely	13.1	31.2	24.9	31.4
	Less likely	28.2	26.0	18.5	26.8
Attempt suicide	More likely	18.4	18.8	34.4	18.6
	Less likely	37.1	36.0	24.4	43.4
Understand others' feelings	More likely	58.3	25.8	46.4	19.4
	Less likely	9.8	31.2	16.4	38.8
Have good marriage	More likely	22.4	8.8	14.3	4.4
	Less likely	9.0	36.6	19.2	48.2
Be caring parent	More likely	31.1	12.6	20.2	8.0
	Less likely	5.9	32.0	11.6	41.6
Be productive worker	More likely	27.4	6.6	15.5	7.6
	Less likely	6.2	34.6	13.5	40.6
Be creative	More likely	20.7	13.0	25.9	13.8
	Less likely	5.1	30.0	7.5	39.4

Table 9-1. Percentage of respondents believing the person described in the vignette would be discriminated against by others

Discriminated against	Depression Vignette		Depression/suicidal Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
Yes	53.5	27.6	62.1	32.6
No	42.8	48.6	33.8	41.0

Table 9-2. Percentage of respondents believing the person described in the vignette would be discriminated against by others

Discriminated against	Early schizophrenia Vignette		Chronic schizophrenia Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
Yes	75.9	44.8	83.0	62.6
No	20.4	29.6	14.6	18.4

Table 10-1. Percentage of respondents who “strongly agree” or “agree” with attitude statements concerning the person in the vignette

Attitude statement	Depression Vignette		Depression/suicidal Vignette	
	Australia	Japan	Australia	Japan
Attitude of respondent				
Could snap out of it	24.0	47.2	17.8	49.4
Sign of personal weakness	13.4	45.4	18.5	45.0
Not a real medical illness	15.0	40.2	14.7	38.4
Dangerous	11.9	14.6	24.8	16.0
Best to avoid such people	6.8	7.8	4.4	5.8
Unpredictable	44.0	18.6	67.6	20.0
Would not tell anyone if had problem	16.8	26.8	26.9	24.8
Would not employ	21.9	38.6	25.1	38.6
Would not vote for politician with problem	30.8	58.0	36.4	53.8
Perceived attitudes of others				
Could snap out of it	58.9	45.8	52.9	38.2
Sign of personal weakness	53.4	58.2	52.6	54.2
Not a real medical illness	52.7	45.0	47.1	38.8
Dangerous	37.6	32.6	59.1	30.0
Best to avoid such people	35.5	32.2	40.3	30.2
Unpredictable	65.6	35.8	79.1	36.4
Would not tell anyone if had problem	63.1	37.8	68.6	35.2
Would not employ	68.5	65.6	77.1	55.2
Would not vote for politician with problem	68.6	73.6	76.8	63.6